



## 比奈知ダム産の玉切りを配布しました！

比奈知ダムでは、貯水池に流れてきた流木やゴミを分別し、流木については玉切りにして薪などの燃料として再資源化することで、環境維持活動を行っています。今年も流木の一般配布を行いました。去年は大規模な出水がなかったため、配布できた量は例年に比べ少なめでした。今年も10月後半の台風21号・22号により大規模な出水があったため、流木が貯水池に流れてきています。現在、回収作業を進めるとともに、回収した流木については、来年の流木配布に向けて玉切りを行う予定です。



10月4日の流木配布の様子

### 流木が玉切りになるまで



流れきた流木 → 分別作業 → 玉切り → 配布



流れ着いた流木は回収して流木処理場へ運びます。

分別をして塵芥（ゴミ等）は伊賀南部クリーンセンターへ運んでいます。

## 2017

### 名張ひなち湖紅葉マラソン大会

11月19日（日）に、名張市体育協会により2017 名張ひなち湖紅葉マラソン大会が開催されました。当日は最年少1歳から最高齢82歳の485名のランナーが、紅葉に色づいたひなち湖周辺を駆け抜けました。水資源機構の職員4名もランナーとして爽やかな汗を流しました。大会に併せて、比奈知ダム管理所はブースを出展し、比奈知ダム環境新聞の掲示や、水中ドローンで撮影した貯水池内の映像、貯水池内に生息している魚類のパネルを展示するなど環境啓発活動を行いました。



### ひまわりの種を採取しました！

6月にダム展望広場に植えたひまわりから種を採取しました。来年の見学会で配布する予定です！



### マムシを発見！！

10月後半に比奈知ダム下流で巡視中にマムシを発見しました。写真は現場で発見したマムシです。一般的にマムシが最も危険な時期は、出産期の8～10月頃と言われています。この新聞が発行される11月下旬には冬眠に入る個体が多くなるかと思いますが、みなさまも河原などを歩く際には十分気をつけて下さい。

